

田沼意次と寛政の改革.2

名前 解答

解答

問1 次のうち田沼意次について述べたものとして正しいものを全て選べ。 ((A),(B),(C))

(A) 年貢に頼るのではなく、商工業を発展させる経済政策によって幕府の財政を立て直そうとした。

(B) 商人に株仲間をつくることをすすめ、特権を与えるかわりに営業税を納めさせた。

(C) 18世紀後半に起こった天明のききんの影響によって各地で百姓一揆や打ちこわしが起こり、老中を辞めさせられた。

(D) 江戸に昌平坂学問所を創り、優秀な人材を取り立てようとした。

(E) 目安箱を設置した。

問2 田沼意次の政治では、地位や特権を求めて何が横行したか。 (わいろ)

問3 田沼意次は、俵物の輸出を拡大するため、どこの調査を行ったか。 (蝦夷地)

問4 俵物とは何か。 (海産物を俵につめたもの)

問5 田沼意次は、年貢を増やすために沼の干拓を行わせた。田沼意次が干拓を行わせた沼はどこか。 (印旛沼(千葉県))

問6 1782年に起きた天明のききんは、全国にひろがった。天明のききんは全国にひろがった原因は何か。 (浅間山の噴火)

問7 寛政の改革を行ったのは誰か。 (松平定信)

問8 寛政の改革では、どのようなことが行われたか。

- ・江戸に出てきていた農民を故郷に帰し、米などの生産をすすめた。
- ・凶作やききんに備えて米を蓄えさせた。
- ・旗本や御家人の借金を帳消しにした。
- ・江戸に昌平坂学問所を創り、幕臣に朱子学を学ばせて、有能な人材を取り立てようとした。
- ・政治批判を禁じたり、出版を厳しく統制した。

問9 昌平坂学問所で教えた学問は何か。 (朱子学)

問10 1792年、ロシアの使節であるラクスマンが蝦夷地の根室に来航した。ラクスマンは、日本にどのような人物を送りつけたか。 (大黒屋光太夫らの漂流民)

問11 1804年、ロシアのレザノフが長崎に来航して交渉を求めた。幕府の対応に不満をもったレザノフは何をしたか。 (部下に命じて蝦夷地を襲撃させた)

